

活動名：ただみスノーフェスティバル 2026

日程：令和8年3月8日（日）

会場：只見町多目的活性化広場

参加：5年生7名・6年生6名 計13名

帯同：設楽・大森コーチ

報告：設楽

総合型地域スポーツクラブのただみコミュニティクラブさん（只見町）との協働事業で運営している「雪上フットサル」のイベントに今年も参加してきました。

今回は5～6年生を対象としましたが、13名の参加者となったことで、昨年度と同様に、大森コーチの運転でレンタルしたマイクロバスで送迎する行程にしました。

雪の上でのフットサル競技は全国的にもこの只見町だけだと思います。参加した子どもたちはいつもと違う貴重な経験ができたと思います。

朝5時に日和田地域交流センターに集合して暗い中での出発。

バスの中ではみんな大はしゃぎで8時過ぎに会場へ到着。

今年は雪が降る寒い気候の中でのイベントで、会場は雪も多く、大自然の中での銀世界でした。

子どもたちは会場に着くと雪を見て興奮状態で、雪上を走ったり雪に触れ、初めての雪上フットサルを午前と午後の部で滑り、転び、普段とは違うフットサルの試合を楽しみました。

招待されたフットサルのアスリートの方が子どもたちのチームに交ざっていただき、目の前で華麗なプレーを見せてくれて感激していました。

フットサルの合間には、そり遊びなどもでき、雪も降ったり止んだり、太陽も出たりと忙しい天気でしたが、雪の只見町を満喫してきました。

帰りの車の中は仲間と共にいろんな会話をしたり、喧嘩したり、途中では家族へのお土産など持ってきたお小遣いを使いたくて仕方がない様子で、降りるたびに買い物でした。コンビニに寄ってアイスや軽食を食べたり、楽しい時間を過ごしながら18時過ぎに日和田交流センターに到着しました。

子供たちの心の中にこの思い出が残り健やかな成長を願い、ご参加に感謝いたします。旅の写真は以下のとおりです。

コーチ：設楽





